

実証事業が
進んでいます!

神奈川県ME-BYOリビングラボの事例

目指すのは未病の改善



私たち一人ひとりの行動が、
未来につながる。
SDGs 未来都市 神奈川県

← 未病の改善

健康 未病 病気

神奈川県では日常生活において、
心身の状態をより健康な状態に近づける
「未病の改善」を推進しています。
未病の改善には、
「食・運動・社会参加(交流)」の
3つの柱が重要としています。

知って得する! 活用の手引き

神奈川県 ME-BYO リビングラボ

ME-BYOリビングラボの目的



地域
社会課題
解決 + 未病産業
創出



A10 Lab

エーテンラボ株式会社

エーテンラボ株式会社は、40歳以上70歳以下の
2型糖尿病・予備群(HbA1c5.6%以上 7.0%未
満)に3か月から5か月間、習慣化アプリ「みんチャ
レ」を提供し、生活習慣改善の効果検証等を行うと
ともに、連携可能な実証
フィールドとの事業から
効果的な協業モデルの
探索を行いました。



実証フィールド
市町村・
健康経営企業・
医療機関



emol株式会社

emol株式会社は、妊産婦の心のケアに関心が高い
県内の市町村(平塚市・鎌倉市)と連携し、AIロ
ボと会話することで妊産婦の心の悩みを改善する、
アプリ「emol(エモル)」を提供し、産後のメンタル
不調への対策について効果を検証しました。



実証フィールド
市町村



株式会社 早稲田エルダリーヘルス事業団

株式会社早稲田エルダリーヘルス事業団は、軽度
の介護認定者等にデイサービスを提供する施設等
で、自立した生活に必要な
体力を身に付ける機
能訓練に歩行解析デバ
イス「AYUMI EYE」を
適用し、利用者の意識・
行動変容、及び指導す
るスタッフの負荷軽減
等への効果を検証し
ました。



実証フィールド
介護施設



カゴメ株式会社

カゴメ株式会社は、健康経営を推進する県内の企
業・事業所と連携し、従業員を対象に食生活改善
セミナーを開催して、野菜摂取量や野菜摂取に関
する意識・行動に与える効果の検証、さらに、セミ
ナーとベジチェックTMを組み合わせた「食生活改善
プログラム」の効果検証を行いました。



実証フィールド
健康経営企業

活用すればこんなに差が出る!

ME-BYOリビングラボ活用 3つのメリット

メリット1

市町村、企業、
大学・研究機関等に
働きかけ、
**実証に必要な
調整をします**

メリット2

県の記者発表により、
実証内容や
実証の評価など
**実証事業を
PRします**

メリット3

信頼性の高い
検証結果が得られるよう
**分野に応じた
専門委員が
アドバイスします**

応援 協力 助言

未病関連
商品・サービスの事業化を
神奈川県が
サポートします!

活用してみませんか?

「神奈川県ME-BYOリビングラボ」は、神奈川
県が超高齢化社会を乗り越えるため、健康
維持・未病改善を進める商品・サービスの事
業化を通じた、未病産業の育成及び拡大
を、県が主体となって市町村・企業・県民の
皆様とともにサポートする仕組みです。

● 問合せ先

神奈川県 政策局 いのち・未来戦略本部室
住所: 神奈川県横浜市中区日本大通 1
電話: 045-285-0778(直通)



『神奈川 ME-BYOリビングラボ』

未病関連(ヘルスケア)の商品・サービスの効果を、
実際の生活者(リビング)とともに**実証(ラボ)**できる
 仕組みです!

申込みから、決定、実証事業の調整、
 その結果の評価までどのような流れになるのか、
 ステップごとに紹介します。
 お気軽にご相談ください。

未病産業の健康課題への
 アプローチを科学する
 地域や職域における健康課題に対し、
 新たな技術やサービスの提供にあたり、
 未病に適した程よいレベルの
 「レギュラトリーサイエンスとレギュレーション」により、
 新たな技術・サービスを検証し、
 社会実装のための科学的エビデンス構築を目指す。
 その結果、県民の皆様がより安心して
 未病改善に取り組めるようにするのが、
 神奈川 ME-BYOリビングラボの役割です。

Step 1 事前面談

神奈川県/リビングラボ事務局

神奈川ME-BYOリビングラボについて知ってもらい、どのような実証を行いたいのか、事前面談を行います。事前面談は随時実施しています。



Step 2 実施計画立案と実証フィールドのマッチング

神奈川県/リビングラボ事務局

この時点では仮申込みです

実証の実現に向けてサポートします!

事前面談で実証の方向性が確認されると、実施計画書の作成に着手します。仮申込みをされると、以下のサポートを実施します。

- **実証フィールドとのマッチング**
 実証内容に基づき実証フィールド(県内市町村、企業等)を探し、実施に向けた協議を開始します。
- **専門委員の助言**
 実施計画書の内容が固まってくると、専門的知見を有する有識者(専門委員)の助言指導を受けます。

Step 3 倫理審査(事業者が行います)

実施計画確定後、自身で選定した倫理委員会により、倫理審査(「よくある質問」参照)を行ってください。倫理審査に馴染みがない場合もお気軽にご相談ください。

Step 6 評価

実証事業終了後、速やかに実施報告書を作成し、リビングラボ事務局に実証事業の結果を報告します。実施報告書については、専門的知見を有する有識者(専門委員)と神奈川ME-BYOリビングラボ審査委員会が評価を行います。



Step 7 社会実装

事業者は、実証事業で得た成果を、学会等で発表するなどして社会的な評価を高めたり、新たな研究または商品・サービスの改良に繋げたりするなど、社会実装に向けて活用していきます。

未病関連の新しいサービスが市場(生活者)へ

実証事業の参加者集めも、実証フィールドと協力して行います。

実証フィールドは神奈川県内です。県民が参加者となり、商品・サービスの機能・効果等を検証します。

Step 5 実証スタート!

事業者は「神奈川ME-BYOリビングラボ」で採択された実証事業として、実証フィールド(県内市町村、企業等)と連携し、実証事業を開始します。リビングラボ事務局は、計画通りに実証が実施されているかモニタリング(月次報告)を行います。

Step 4 申込み・採択(正式決定)

計画が倫理委員会で承認されると、本申込みを行っていただけます。本申込みのあった実証事業は、神奈川県に設置した「神奈川ME-BYOリビングラボ審査委員会」で審査を行います。審査委員会により採択された実証事業は、県と共同でプレスリリースすることができます。

よくある質問

Q 申込費用はどのくらいかかりますか。
A 申込費用はかかりません。ただし、倫理審査に係る費用と実証事業に係る費用は負担していただきます。

Q 神奈川県内に事業所がない企業でも申込みはできますか。
A 事業所が神奈川県内にあるかどうかは問いません。ただし、実証フィールドは神奈川県内でマッチングします。

Q 複数企業で申込みことは可能ですか。
A 可能です。また、実証に必要な他の企業とのマッチングもサポートします。

Q 実証の規模(参加人数)はどれくらいですか?
A 実証の内容により異なりますが、10人から100人程度まで必要に応じて集められるように協力します。

Q 倫理審査とはなんですか。県が実施する審査ですか。
A 人を対象とする研究を行う場合、対象者の人権と尊厳を重んじ、個人情報の保護に留意する必要があります。そこで対象者を保護し、研究の公正と信頼性を確認することを目的とする審査を倫理審査といいます。県ではなく、事業者が手続きを行う審査で、主に大学や研究機関、学会、研究開発を事業とする企業や団体、民間の審査機関などで受け付けています。

募集条件

✓ 次のすべての要件を満たす事業であること

- 県民の意識・行動変容につながる未病関連商品・サービスの機能・効果等を県内の実証フィールドで検証する実証事業であること
※侵襲性の高い未病関連商品・サービス、医薬品、医療機器及び再生医療等製品並びに体内摂取する食品が有する効果・効能そのものの検証を目的とした実証事業は除く。
 - 次の領域に関する商品・サービスを重点分野とします。
 - (ア)健康に関する意識・行動変容
 - (イ)生活習慣(メタボリックシンドロームなど)
 - (ウ)生活機能(高齢者の運動機能など)
 - (エ)認知機能
 - (オ)メンタルヘルス・ストレス
- 募集要項に定めた手順に従って進められ、倫理審査等の必要な手続きを完了した実証事業であること
- 原則、実証事業の参加者に対して経済的負担を求めないこと

応募資格

✓ 神奈川県の「未病産業研究会」の会員(法人)であること(入会予定を含む)
※その他、応募資格の詳細は募集要項(HP掲載)をご確認ください。

提出書類

✓ 申込みのときは、下記の書類を提出してください。

- 申込書(様式)
- 実施計画書(様式)
- 倫理審査提出資料の写し(参加者への説明文書・同意文書を含む)
- 倫理審査の承認等が明記された資料の写し

その他「対象商品・サービスの概要書」「対象商品・サービスの機能性・安全性に関する書類(科学論文、試験結果報告書等)」等も提出いただけます。